

## 電動ウインチが作動しないとき(電動ウインチ装着車)

### ■ 作動条件の確認

作動条件をすべて満たしていることを確認してください。

#### 各装置の作動条件について

車高降下装置、セーフティベルト★、電動ウインチ★、車いす固定装置の各装置は、次の作動条件をすべて満たす場合に作動します。

- 作動条件をすべて満たさない状態でスイッチを押しても、作動しません。
- 作動途中で作動条件を満たさなくなると、装置の作動が停止します。

装置	作動条件
車高降下装置	エンジンをかけた状態〈ハイブリッドシステムを作動状態〉※
	シフトレバー／シフトポジション「Pの位置」
	バックドア「開」
セーフティベルト★ 電動ウインチ★ 車いす固定装置	エンジンをかけた状態〈ハイブリッドシステムを作動状態〉※
	シフトレバー／シフトポジション「Pの位置」

※：エンジン〈ハイブリッドシステム〉停止状態ではバッテリーあがりの原因になったり、十分な性能を引き出せないおそれがあるため、エンジンをかけた状態〈ハイブリッドシステムを作動状態〉で使用してください。

★：グレード、オプションなどにより、装備の有無があります。

### ■ ワイヤレスリモコンの確認

電池が消耗すると、次の症状が現れます。(電池寿命は約1年間です)

- 著しく作動可能距離が短くなる
- 動作表示LEDが点灯しなくなる
- 動作表示LEDが点滅しなくなる

いずれかにあてはまる場合は電池を交換してください。

### ■ ワイヤレスリモコンの電池交換

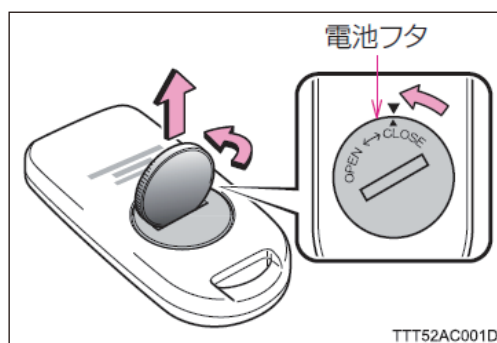
#### 用意するもの

- コインなど、電池フタの溝に挿し込めるもの
- リチウム電池 CR2032

## 電池交換のしかた

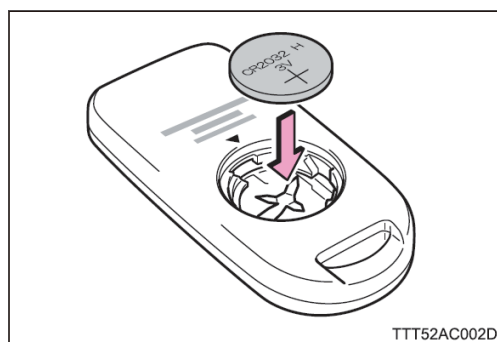
### 1 電池フタをはずす

コインなどを電池フタの溝に挿し込み、  
▲マークが合う位置までOPEN側にまわし、  
電池フタをはずします。



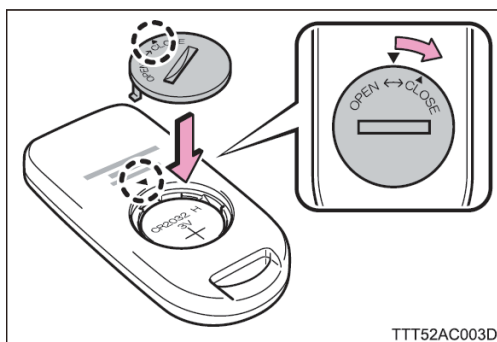
### 2 電池を交換する

電池を取り出し、新しい電池の+側を上(電池フタ側)にして挿入します。



### 3 電池フタをはめる

・電池フタと送信機の▲マークを合わせてはめます。  
・コインなどを電池フタの溝に挿し込み、CLOSE側にまわし、電池フタを締め込みます。



### 4 作動確認をする

電源スイッチを押し、動作表示LEDが赤色点灯中(6秒以内)に上スイッチまたは下スイッチを押して、動作表示LEDが緑色点滅することを確認します。

## ■ 知識

### ■ リチウム電池CR2032の入手

電池はトヨタ販売店、時計店、カメラ店などで購入できます。

## ▲ 警告

### ■ ワイヤレスリモコンの電池について

次のことを必ずお守りください。お守りいただかないと、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。

- 誤って電池を飲み込まないように注意してください。化学熱傷のおそれがあります。
- ワイヤレスリモコンにはコイン電池もしくはボタン電池が使われています。電池を飲み込むと、わずか2時間で重度の化学熱傷を引き起こし、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。
- 新しい電池および取りはずした電池は、お子さまにさわらせないでください。
- カバーがしっかり閉まらない場合はそのまま使用せず、お子さまの手の届かない場所に保管し、トヨタ販売店で点検を受けてください。
- 誤って電池を飲み込んだ、または体の一部に入れてしまった場合は、すぐに医師の診察を受けてください。

### ■ 電池の爆発や可燃性の液体またはガスの漏れを防ぐために

- 同じタイプの電池と交換してください。異なったタイプの電池を使用すると、電池が爆発するおそれがあります。
- 極端に温度の高いところや、高度が高く極端に気圧が低いところに電池を持ち込まないでください。
- 電池を燃やしたり、つぶしたり、切ったりしないでください。

## ■ ワイヤレスリモコンの紛失・電池切れしたとき

固定・解除スイッチの「解除」を押すとベルトフリーモードになり、手動でベルトが引き出せます。車いすにベルトをかけて、一定時間（約4分以上）待機、またはベルトを巻き戻すと固定・解除スイッチインジケータが消灯し、巻き取りモード（後退防止状態）になります。車いすを車内に乗り入れ固定・解除スイッチの「固定」を押すことで、車いすを固定できます。

## ■ 車いすが車内に乗り入れた状態でワイヤレスリモコンの紛失・電池切れしたときは次の方法で車いすを車外に降ろします。

- 1 固定・解除スイッチの「解除」を押し、ベルトフリーモードにする
- 2 車いすのブレーキを両輪とも解除後、すぐに車いすのハンドルをしっかり持つ
- 3 車いすを一度、少し前に押してから車いすを引き、車いすを車外に降ろす  
このとき、後退防止作動が解除されていますので、ご注意ください。
- 4 車いすのブレーキを両輪ともかける
- 5 ベルトのフックを手にとって、フックを片方ずつ、車いすの前部フレームから取りはずす
- 6 ベルトがねじれないように最後まで手を添えて巻き取る

## ■ ヒューズの点検・交換

作動条件およびワイヤレスリモコンの電池を確認しても作動しない場合は、ヒューズを点検・交換してください。

※詳しくは取扱書の「ヒューズの交換」をご覧ください。

## ■ 作動条件・ワイヤレスリモコンの電池確認およびヒューズの点検・交換をしても作動しない場合

すみやかにトヨタ販売店で点検を受けてください。  
修理が完了するまで、絶対に車いすを乗せないでください。

## ■ 車いすを車外に降ろすことができなくなったときは

万一、電動ウインチが手動でも作動しなくなり、車いすを車外に降ろすことができなくなったときは、次の方法で車いす乗車の方を降ろしてください。

### ▶ 車いす乗車の方のみ車外に降ろすときは

#### 1 スライドドアを全開にする

- ・タイプIの車いす前席の車いす乗車の方を車外に降ろすときは、助手席側スライドドアを全開にします。
- ・車いす後席の車いす乗車の方を車外に降ろすときは、車いす乗車の方を降ろしやすい側のスライドドアを全開にします。

#### 2 車いす乗車の方を降ろす

### ▶ 車いすと車いす乗車の方を車外に降ろすときは

#### 1 バックドアを開け、スロープを展開する（車高降下装置が作動する場合は車高を降下させる）

#### 2 セーフティベルトをはさみで切断する（左右とも）

#### 3 車いすのブレーキを両輪とも解除後、すぐに車いすのハンドルをしっかり持つ

#### 4 車いすを少し後方へ下げ、再度ブレーキを掛ける

#### 5 固定装置のフックを取りはずす

#### 6 車いすのブレーキを解除し、車外へ降ろす

## ■ 手動でベルトが巻き取れないときは

電動ウインチのベルトに雪や雨などが付着したり、寒冷時においてベルトが凍結した場合、手動でベルトの巻き取りができなくなることがあります。手動でベルトの巻き取りができないときは、ベルトに付着した雨や雪などをふき取ってから、ベルトを巻き取ります。

### 警告

#### ■ 車いすを車内に乗り入れた状態で、電動ウインチをベルトフリーモードにするときは

車いすが急に下がらないよう十分注意してください。

ベルトフリーモードにするときは、車いすのブレーキが両輪ともかかっていることを確認し、車いすのブレーキを両輪とも解除後、車いすが急に下がらないよう、介助の方がしっかりと車いすを支えてください。

※内容は2022年1月現在のものです。